令和6年度 江戸川区立松江小学校 学校関係者評価報告書(学校経営計画・学校関係者評価シート)

学校教育目標	「かがやき」 力いっぱい笑顔いっぱい松江の子					目指す児童像	指す児童像・まなぶ子・つよい子・えがお				
前年度までの本校の 現状		〇問題解決学習や探究的な学習を基盤にした授業改善 へ向けた取組の強化	〇体育の授業力向上と児童の体力向上	-885	○基礎・	基本の定着や更な	でる学力向上	〇松江スタンダードを基にした指導の徹底			

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達原	或度		「中間」 自己(学校)評価(A~D)		「中間」 学校関係者評価(A~D)		「年度末」 自己(学校)評価(A~D)		「年度末」 学校関係者評価(A~D)	次年度に向けた 改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	4.02.4
	学校の組織的な対応によ		・算数におけるCD											
			層を20パーセント削											
	実	を活用した授業を全員行	減する。											
		う。	・CD層の学習に対											
		・ICTを活用したりプロ												
		グラミング思考を目指した												
		展開を図り、思考力判断力												
			studyweekを児童全											
学			員が取り組む。											
カ		川っ子study weekの在り方												
の向		の検討をし、家庭での学習												
上		習慣を身に付ける。												
	 ○読書科の更なる充実	・学校図書館の利用を、意	毎週の利用予定を作											
		図的・計画的に行い、探究												
		的な学習ができるようにす												
			にしていく。											
		・蔵書管理システムが導入	探究的な学習を全学											
		されることから、探究的な	年、学期に2回行											
		学習がしやすい環境を整え	う。											
		る。												
	・運動意欲の向上や健康	体力低下に歯止めを掛けら	体力調査において江											
	の推進に向けた取組の実	れるように、休み時間の外	戸川区の平均値を上											
	施・改善・充実	遊びを充実させるともに、	回る。運動遊び年間											
		日常的に運動に取り組める	35回、体力向上に向											
体		ように運動遊びを計画的に	けた取組年間3回の											
カ		実施する。	実施を目指す。											
の		「江戸川っ子なわとびチャ	マラソン・なわとび											
向上		レンジウイーク」を通して	年間各4週間実施し											
		縄跳びに親しむ。また、マ	て体力向上を図る。											
		ラソン、生活リズム向上週												
		間,オリパラ掲示板の充実を												
		図る。												

		共生社会の実現に向けた	・適宜、校内委員会を設置	・年1回、教員がわ						
			し、情報共有を図る。ま							
			た、ユニバーサルデザイン	を行い、配慮の必要						
			を取り入れ、教室環境を整							
				方を学ぶ。						
			・エンカレッジルームの活							
444	. 実		用表を作成し、計画的な活							
教	現共		用を目指すとともに、特別 支援コーディネーターの							
σ	に社		リーダーシップで効果的に							
推出	実現に向けた			う。 ・年に1度、副籍交						
	たり		・特別支援コーディネー							
			ターや研究副主任を中心に							
			副籍交流や交流及び共同学							
			習の充実を図る。							
	不 登 校		・全学年、アンケート全							
	豆 校			アンケート、面接を						
	•		・登校に不安のある児童を							
	いじ		関係諸機関に全員つなげ z	ント付つ。 ・いじめ防止対策委						
	8		る。 ・必要に応じてケース会議							
	め 対 応			・毎週金曜日に全職						
	の			員での共有を図る。						
	の充実									
		教育活動の改善・充宝に	・家庭、地域にHP、学校	HPけ各学年调に						
			だより等を活用して、教育							
学	<u> </u>			月に1回、家庭や地						
150	開かれた。		・学校公開の周知、徹底を							
夏	が		行い、教育活動を伝える機							
\int_{σ}	れ 会		会とする。	・年3回学校公開を						
美	(/C C			行い、全家庭の参観						
瑪	!			を目指す。						
		防災教育の推進	・東日本大震災について語	・東日本大震災発災						
			り継ぐとともに、犠牲にな	日である3月11日						
	le be		られた方への哀悼の意を表							
	取		する機会を設定する。	会」を実施する。						
	が色した									
), F	教育の展開 特色ある									
	70									